

レファレンスだより

福岡市総合図書館

2008年 5月号 No.66

図書利用課 相談係

☎ 092-852-0632

レファレンス・サービスとは、情報を求めて来られた利用者に対して、図書館の資料等を活用して、必要としている資料の提供や検索方法の紹介など、情報を探すお手伝いをするサービスのことです。法律相談や健康相談、物品鑑定、論文作成、クイズの解答などといったお答えできない質問もあります。また、質問によっては、日数がかかるもの、資料や情報が提供できないもの、あるいは見当たらない場合もありますのでご了承ください。

○レファレンス受付件数（2008年2月分）

参 考	人 文	社 会	自 然	郷 土	国 際	国 連	こども	ポピュラー	合 計
208	2,746	851	583	962	676	207	512	1,060	7,805

（開館日数24日 一日平均325件）



こんな質問がありました

人文Q. パラリンピックの正式種目にもなっているボッチャについて書かれた資料はないか？

- A. **スポーツ事典**⇒『**ニュースポーツ事典 改訂版**』ボッチャー (Boccie) 「ボッチャーは、砂あるいは粘土質のコートで、金属製や合成樹脂製のボールをころがして、目的球に近づけることを競うゲーム」との記述あり。概略や競技方法等について記載あり。
雑誌⇒『**障害者の福祉ノーマライゼーション** 2002年5月号』「だれでも楽しめるスポーツ、ボッチャ」佐竹隆子・文、「ボッチャと私」大久保善司・文などに、国内における普及やボッチャの魅力などについて述べられている。

人文Q. 本を読んでいると「§」という記号が出てくる。何を表しているのか？

- A. **記号事典**⇒『**句読点、記号・符号活用辞典**』巻末に形態索引あり。「○」+「(」の組み合わせの形態区分のところに「§」あり。→読みは“セクション”。欧文の書物・論文などで、節や条項の番号あるいは見出しに付けるしるし、とあり。節記号、錨鎖節記号、節標、の別名も紹介されている。
論文作法辞典⇒『**レポート・論文・調査・研究基礎用語辞典**』形から検索はできないが、“節記号”にセクション、文節記号、ナワ、の別名の紹介あり。

人文Q. 肥後琵琶について書かれている資料がないか？

- A. **邦楽関連**⇒『**肥後の琵琶師**』琵琶師の活動、琵琶師聞き書き、近世から近代への変遷が収録されている。熊本県内琵琶関係新聞資料の年表あり。『**盲僧の伝承**』肥後の座頭、肥後の琵琶法師について書かれている。『**肥後琵琶弾き山鹿良之夜咄**』最後の琵琶法師といわれている山鹿良之の生涯。『**肥後琵琶夫婦讃歌**』山鹿良之夫妻の生活記録。『**日本近代琵琶の研究**』肥後盲僧琵琶のカラー写真（表面裏面）あり。
日本文学関連⇒『**岩波講座日本文学史** 第16巻 口承文学1』肥後琵琶の呼称、近世近代の歴史的沿革、流派や演唱型式などの記述あり。

自然Q. バセドー病についてわかりやすい本が見たい。

- A. **医学事典**⇒『**家庭の医学** 新編<新赤本>』甲状腺機能亢進症を起こす病気（原因）としてバセドウ病の紹介あり。『**医科学大事典** 38』バセドウ病について詳しい解説あり。
医学関連⇒『**内分泌代謝疾患レジデントマニュアル**』甲状腺疾患の中にバセドウ病の解説あり。他に『**バセドウ病薬物治療のガイドライン** 2006』『**バセドウ病 症状・検査法・治療法がわかる**』『**バセドウ病正しい治療がわかる本**』『**甲状腺の病気**』などの本を所蔵。

自然Q. 調理師制度や試験について知りたい。

- A. **調理師関連**⇒『調理師になろう』調理師法に定められた調理師の資格について、どのような資格か、資格をとる方法、調理師の修行と仕事場などに言及している。『調理師読本』調理師法制定の経緯あり。 **資格関連**⇒『資格取り方選び方全ガイド 2009年版』「調理師」「調理技術審査・調理技能検定」のページに受験資格・試験内容などの詳細な情報が掲載されている。また、「調査技術審査・調理技能検定」に合格すると、“専門調理師”“調理技能士”と称することができるとのこと。 **食育関連**⇒『食育白書 平成19年版』「地域における食生活の改善等のための取組みの推進」の章で専門的知識を有する人材の養成・活用として、専門調理師・調理師の養成と活用について記述あり。 **インターネット**⇒社団法人調理技術技能センターのHPで専門調理師・調理技能士の試験について情報あり。【<http://www.chouri-ggc.or.jp/>】

自然Q. 硫黄を火薬として使用するようになったのはいつ頃か？

- A. **化学史関連**⇒『中国化学史』“中国における硫黄”として、薬用としての硫黄について言及された書物や、それらの書物による硫黄の記述について説明あり。また、“火薬の起源”として、硫黄を使用した火薬の起源についての諸説に触れている。『中国古代の科学』硫黄が薬物から火薬として扱われるようになった過程について記述。 **火薬関連**⇒『中国火薬史』硫黄を材料とする黒色火薬が、中国でどのように発明されたかを、中国古典に記された史実などから研究。

社会Q. 新築住宅（戸建・マンション）の統計を知りたい。

- A. **統計関連**⇒『住宅産業ハンドブック 2002年版』“最近の着工住宅の総括”として、一覧の中に種別・建て方別の戸数を掲載。また、全国地域ごとのマンション供給戸数の統計もあり。『建築統計年報 平成19年版』新設住宅の戸数を建て方別に掲載。都道府県別の新設マンションの戸数もあり。『建設統計要覧 平成19年版』新設の住宅着工を種別、利用関係別などそれぞれの内容ごとに一覧表で掲載。 **インターネット**⇒国土交通省ホームページ【<http://www.mlit.go.jp/>】→“統計情報”→“建設関係基礎統計資料”→“建設経済統計一覧”→“建築着工統計調査”に平成9年～19年までと、最新月の統計と調査概要などが公開されている。

社会Q. マンションにおける防災対策について参考になる資料はあるか？

- A. **郷土資料**⇒『マンション地震対策マニュアル』福岡西方沖地震のデータから、マンション管理組合がなすべきことや、掲示物の事例などあり。ただし、郷土のみ所蔵で貸出不可。 **災害予防関連**⇒『うちのマンション大丈夫？』マンションでの地震・災害対策についてあり。『震災マニュアル 2006年最新版』マンションに限った資料ではないが、高層ビルで地震にあったら、エレベーターに閉じ込められたら、といった話あり。『高層難民』高層住宅において災害時に起こりうるトラブルについて。備えておいたほうがよい品の紹介もあり。『高層ビル火災対策』9.11テロ時のワールドトレードセンターの事例。この災害から学んだ避難対策にも触れられている。



新しく所蔵される雑誌をご紹介します！

平成20年度より、2階・主題別部門の雑誌に、新しく仲間入りする雑誌をご紹介します。『経営シリーズ』日本経営システム(株)〈経営〉、『溝■(こる、■は樓の木がさんずいになつた字)』古代山城研究会〈歴史〉、『CCセメントコンクリート』(社)セメント協会〈建設材料〉、『ウォーキング研究』日本ウォーキング学会〈健康〉、『mil sil ミルシル』国立科学博物館〈自然科学情報〉、『CDIT』(財)沿岸技術研究センター〈沿岸域の開発に関する研究報告書〉、『環境と健康』体質研究会〈公害環境保全〉、『乳酸菌ニュース』全国はっ酵乳乳酸菌飲料協会〈食品〉、『RIETI High Light (リエティハイライト)』経済産業研究所〈経営〉。